

2025 年度事業報告書

2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで

I 公益目的事業の実施状況

1. 新技術・新製品表彰事業（公1）

「中小企業優秀新技術・新製品賞」を日刊工業新聞社と共催で実施しました。

（1）「第 37 回中小企業優秀新技術・新製品賞」の贈賞式を開催

2024 年度中に募集と審査を実施した第 37 回の入賞作品について、2025 年 4 月 25 日に贈賞式を開催し、「一般部門」では中小企業庁長官賞 1 件、優秀賞・優良賞・奨励賞各 10 件、「ソフトウェア部門」では中小企業基盤整備機構理事長賞 1 件、優秀賞・優良賞・奨励賞各 2 件を表彰し、受賞者には表彰状と盾および副賞を贈呈しました。また併賞制度では産学官連携特別賞 3 件 3 名、環境貢献特別賞 2 件を表彰し、表彰状と盾を贈呈しました。

なお、受賞作品については、受賞者・作品、受賞理由となった作品の優位点を簡潔に記載したものを毎回財団ホームページおよび日刊工業新聞社の日刊紙に掲載公表しております。

（2）第 38 回の募集と審査

①募集活動

- 当財団の事業利用実績先、各種展示会出展先等約 16,000 先に DM で応募を勧奨しました。
- 日刊工業新聞に社告として本賞の実施案内を掲載したほか、募集案内広告を数回掲載し PR しました。
- 当財団および日刊工業新聞社のホームページに募集案内を掲載しました。また、後援いただいている中小企業庁・中小企業基盤整備機構や全国各地の自治体関係機関等のご協力を得て、メールマガジン・募集要項配布・ポスター掲示等にて PR しました。
- 「国際フロンティア産業メッセ 2025」（於：神戸国際展示場）にて財団パネル展示コーナーを設け、「中小企業優秀新技術・新製品賞」の受賞 38 作品の紹介パネルおよび商品パンフレットを展示して紹介しました。
- 「産業交流展 2025」（リアル展示会 東京ビッグサイト）にて、同じく受賞 38 作品の紹介パネルおよび商品パンフレットを展示して紹介しました。
- りそなグループのりそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらい銀行、みなと銀行、およびりそな総合研究所に応募勧奨をしていただきました。
- 本表彰事業の募集要項パンフレットに、本財団の目的及び表彰事業の応募資格を明記しており、不特定かつ多数の中小企業等が各種団体等の紹介や推薦なしで自由に応募できることとしています。
- 表彰応募・審査・入賞に関し、応募者の金銭的な負担義務はありません。また一律に徴収する審査料もありません。

②募集結果

2025年9月1日の募集開始から11月28日の締め切りまでに、「一般部門」202件、「ソフトウェア部門」82件、合計284件の応募がありました。

③審査

選考にあたっては、大学や産業界の有識者で構成される審査委員会および専門審査委員会を設置し、審査委員会を2回、専門審査委員会を部門ごとに分けて「一般部門」で4回、「ソフトウェア部門」で3回開催し、書面審査、実地調査、ユーザーヒアリング、およびソフトウェアのデモンストレーション等の多角的な評価プロセスを経て、客観的かつ厳正に選考を行いました。

専門審査委員会および審査委員会においては、直接の利害関係者を排除する等、厳正な審査を行い、「一般部門」では中小企業庁長官賞1件、優秀賞・優良賞・奨励賞各10件を、「ソフトウェア部門」では中小企業基盤整備機構理事長賞1件、優秀賞・優良賞・奨励賞各2件を選定しました。併賞として、共同開発に貢献のあった研究機関担当者を表彰する産学官連携特別賞は4件4名、特に環境に貢献すると認められる作品を表彰する環境貢献特別賞は2件選定しました。(受賞作品一覧を別紙に記載)。

2. 人材育成事業（公2）

（1）経営講演会の開催

「経営講演会」を対面およびWebにて開催しました。開催案内は、本財団ホームページへの掲載公表、DM、関係機関のメルマガその他メディアに掲載を依頼する等に行い、受講機会を一般に開いており、また聴講者の資格に制限はありません。参加は無料です。

講演内容については、講演録を作成して賛助会員をはじめ関係者に無料で提供したほか、財団ホームページを通じて希望者に配布しました。なお、講師等の謝礼については、社会通念上妥当な範囲内で執り行っています。

- テーマ 「半導体技術と成長を目指す企業群の役割」
－ アジャイル・ダイナミック社会を先導する戦略 －
- 講師 東京科学大学 特別顧問
益 一哉 氏
- 開催日 2025年10月20日
- 会場 UDX AKIHABARA SPACE カンファレンス AB（およびライブ配信）
- 参加者 146名（対面：27名、Web：119名）

（2）技術懇親会

中小企業経営者・技術者を主な対象として、技術懇親会を7回開催しました。開催案内は、本財団ホームページへの掲載公表、DM、関係機関のメルマガやホームページ掲載等にて行い、受講機会を一般に開いており、また聴講者の資格に制限はありません。参加は無料です。なお、講師等の謝礼については、社会通念上妥当な範囲内で執り行っています。

「第1回技術懇親会」

- 開催日 2025年9月8日
- 会場 対面開催（上智大学 四谷キャンパス 6号館405教室）およびZoomウェビナーによるオンライン開催

- 内 容 『「AI・データ活用入門」身近な課題解決とビジネス成長のヒント』
- 講演① 『描く（かく）AI、動かす現場：技術を味方にする時代へ』
- 講師 吳 里奈 氏 上智大学 理工学部 情報理工学科 特任助教
- 講演② 『AI と共に生きる～人間と人工知能の相乗効果を引き出すために～』
- 講師 深澤 佑介 氏 上智大学大学院 応用データサイエンス学位プログラム 准教授
- 講演③ 『生成AI で変わるマーケティングにおける次世代型データ分析』
- 講師 山下 遥 氏 上智大学 理工学部 情報理工学科 准教授
- 講演④ 『ビジネスでおさえるべき AI の国際動向』
- 講師 矢入 郁子 氏 上智大学 理工学部 情報理工学科 教授
- 講演⑤ 『ICT が変える企業戦略：言語の多様化に対応した価値創造』
- 講師 高岡 詠子 氏 上智大学 理工学部 情報理工学科 教授
- 参加者 127名（うち対面 51名）

「第2回技術懇親会」

- 開催日 2025年9月26日
- 会 場 対面開催（日本大学会館）
- 内 容 『社会課題に貢献する！インフラ・製造技術の紹介』
- 講演① 『社会インフラを支える電子デバイスとハイブリッドMEMS』
- 講師 金子 美泉 氏 日本大学 理工学部 精密機械工学科 助教
- 講演② 『下水道インフラの課題と対策』
- 講師 佐藤 克己 氏 日本大学 生産工学部 土木工学科 教授
- 講演③ 『建設分野におけるレーザ適用の可能性』
- 講師 永井 香織 氏 日本大学 生産工学部 建築工学科 教授
- 講演④ 『海外の建築・都市から学ぶ』
- 講師 宇於崎 勝也 氏 日本大学 理工学部 建築学科 教授
- 参加者 53名（対面のみ）

「第3回技術懇親会」

- 開催日 2025年10月30日
- 会 場 対面開催（大阪大学レーザー科学研究所 研究棟 I 棟 4 階大ホール）および Zoom によるオンライン開催
- 内 容 『経済安全保障に資するレーザー技術』
- 講演① 『テラヘルツ波が拓く、次世代半導体・材料評価の最前線』
- 講師 中嶋 誠 氏 大阪大学 レーザー科学研究所 教授
- 講演② 『高品質微細加工のための最先端レーザー技術』
- 講師 椿本 孝治 氏 大阪大学 レーザー科学研究所 准教授
- 講演③ 『レーザーによるナノ加工技術 - ナノ構造の形成を中心に -』
- 講師 中田 芳樹 氏 大阪大学 レーザー科学研究所 准教授
- その他 テラヘルツ分光装置及びナノ加工装置見学
- 参加者 101名（うち対面 38名）

「第4回技術懇親会」

- 開催日 2025年11月14日
- 会場 対面開催（大阪公立大学 I-site なんば 2階 C2+C3 カンファレンスルーム）および Zoom によるオンライン開催
- 内容 『「デジタルツイン」が拓く近未来社会、その先にあるもの』
 - 招待講演Ⅰ 『交通運輸分野におけるデジタルツイン・DXの取組』
講師 齊藤 詠子 氏 国土交通省 総合政策局 技術政策課 専門官
 - 講演Ⅱ 『船舶衝突リスクの遠隔監視システム』
講師 橋本 博公 氏 大阪公立大学 大学院工学研究科航空宇宙海洋系専攻 教授
 - 講演Ⅲ 『熱と変形を可視化するデジタルツイン - 大規模数値解析によるものづくりから運用までの活用事例』
講師 前田 新太郎 氏 大阪公立大学 大学院工学研究科航空宇宙海洋系専攻 特任助教
 - 招待講演Ⅳ 『海洋のデジタルツイン実現に向けた取り組み：海中データ取得・分析・AI・3D可視化』
講師 石井 大祐 氏 富士通研究所 コンバージングテクノロジー研究所 海洋デジタルツインCPJ プリンシパルリサーチャー
 - 講演Ⅴ 『農業における高精細デジタルツインとXRロボティクス』
講師 福田 弘和 氏 大阪公立大学 大学院工学研究科機械系専攻 教授
 - 講演Ⅵ 『大阪公立大学におけるキャンパスを対象としたスマート化とデジタルツイン』
講師 阿多 信吾 氏 大阪公立大学 大学院情報学研究科基幹情報学専攻 教授
 - 講演Ⅶ 『PLATEAU×AI — 3D都市モデルとデジタルツインが拓く地震被害予測と展望』
講師 金子 健作 氏 大阪公立大学 大学院工学研究科都市系専攻 講師
- 参加者 105名（うち対面42名）

「第5回技術懇親会」

- 開催日 2026年1月30日
- 会場 対面開催（埼玉大学 研究機構棟7階 大会議室）
- 内容 『持続的成長をサポートする研究最前線』
 - 講演① 『私たちの街の未来を探る～公共交通機関の最前線』
講師 須ヶ間 淳 氏 埼玉大学 大学院 理工学研究科 助教
 - 講演② 『ペロブスカイト太陽電池の基礎と高速製造プロセス』
講師 石川 良 氏 埼玉大学 大学院 理工学研究科 助教
 - 講演③ 『持続可能な社会を拓く触媒・電気化学プロセスの最前線』
講師 荻原 仁志 氏 埼玉大学 大学院 理工学研究科 教授
- 参加者 37名（対面のみ）

「第6回技術懇親会」

- 開催日 2026年3月2日
- 会場 対面開催（龍谷大学瀬田キャンパス REC ホール）およびオンライン開催

- 内 容 『乳児期・小児期の腸内細菌叢とヒトの健康』
- 講演① 『乳児期にて特異的に見られる腸内細菌とヒトの共生』
- 講師 阪中 幹祥 氏 龍谷大学 農学部 生命科学科 准教授
- 講演② 『周産期から学童期にかけての食習慣・腸内細菌と子どもの健康』
- 講師 楠 隆 氏 龍谷大学 農学部 食品栄養学科 教授
- 参加者 38名（うち対面6名）

「第7回技術懇親会」

- 開催日 2026年3月4日
- 会 場 対面開催（中央大学 後楽園キャンパス3号館14F）
および Webex によるオンライン配信
- 内 容 『中央大学のウェルビーイング研究が築く持続的な幸福社会』
- 講演① 『データサイエンスの切り口からみたウェルビーイングの過去・現在・未来』
- 講師 竹内 文乃 氏 中央大学 理工学部 人間総合理工学科 准教授
- 講演② 『未来の都市のウェルビーイングを支える先端緑化技術』
- 講師 原田 芳樹 氏 中央大学 理工学部 人間総合理工学科 准教授
- 講演③ 『ウェルビーイングに貢献するロボティクスの実現に向けて -自動化の先にある価値創出-』
- 講師 新妻 実保子 氏 中央大学 理工学部 精密機械工学科 教授
- 講演④ 『リモートワークと飲酒行動がもたらすウェルビーイングへの影響』
- 講師 飯尾 淳 氏 中央大学 国際情報学部 国際情報学科 教授
- 参加者 57名（うち対面34名）

3. 技術移転事業（公3）

（1）技術移転情報の提供

新技術・新製品にかかる他社との新規提携・協力ニーズを受付け、3件をWEB上で提供しました。掲載情報の募集は、当財団ホームページを通じて広く一般に行い、不特定多数の皆様が利用可能な形態としています。提供する情報の質を確保するため、掲載文の編集にあたっては、必要に応じて個々の技術分野に詳しい関係者に掲載文の編集を委託し、正確な情報発信に努めました。移転情報の掲載・照会は無料で、利用者の経済的義務はありません。

（2）国内見本市出展

下記いずれの見本市においても、展示対象は、公1（表彰事業）において不特定多数が応募でき、かつ厳正かつ中立な審査を経て選出された前年度の全入賞作品38作品とし、特定の企業を恣意的に選別することなく公平に紹介しました。また、出展に際しては当財団職員がブースの運営・管理を直接行い、適切かつ効果的な技術普及を図りました。

①「国際フロンティア産業メッセ2025」へ出展

関西圏で有数の見本市である「国際フロンティア産業メッセ2025」へ出展しました。財団パネル展示コーナーを設け、第37回中小企業優秀新技術・新製品賞の

受賞 38 作品をパネルおよびパンフレットにて紹介し、併せて、第 38 回の募集宣伝を来場者および出展者に対して行いました。

〔国際フロンティア産業メッセ 2025 の概要〕

- 開催時期 2025 年 9 月 4 日から 9 月 5 日までの 2 日間
- 開催会場 神戸国際展示場（神戸ポートアイランド）
- 主 催 国際フロンティア産業メッセ実行委員会、兵庫県、神戸市他
- 来場者数 延べ約 14,700 人

②「産業交流展 2025」へ出展

中小企業・スタートアップが出展し、優れたサービスや技術を展示する「産業交流展 2025」に出展し、第 37 回中小企業優秀新技術・新製品賞の受賞 38 作品をパネルおよびパンフレットにて紹介し、併せて、第 38 回の募集宣伝を来場者および出展者に対して行いました。

〔産業交流展 2025 の概要〕

- 開催時期 リアル展示会 2025 年 11 月 26 日から 11 月 28 日までの 3 日間
- 開催会場 リアル展示会 東京ビッグサイト
- 主 催 産業交流展実行委員会、東京都、東京商工会議所他
- 後 援 中小企業基盤整備機構他
- 来場者数 リアル：延べ 12,720 人

4. 調査・研究・情報提供事業（公 4）

（1）機関誌の発行等

2025 年 10 月、機関誌「かがやき」Vol. 37 を 2,900 部発行し、賛助会員ほか関係者に提供しました。尚、財団ホームページに PDF 版を掲載し無料公開しております。

（2）主な補助金・助成金のホームページ掲載

2025 年 7 月および 9 月、財団 Web サイトの中小企業が利用できる主な補助金・助成金の情報を更新しました（掲載件数 7 件）。

（3）大学の技術相談・産学連携窓口のホームページ掲載

2025 年 7 月、財団ホームページの「大学の技術相談・産学連携窓口」の情報を更新しました（掲載件数 14 件）。

（4）講演録の発行

2026 年 2 月、2025 年 10 月に実施した経営講演会の講演録を発刊し、参加者および賛助会員ほか関係者に無料で提供しました。尚、財団ホームページに PDF 版を掲載し無料公開しております。

5. その他

- （1）賛助会員については、本年度の入会が 8 社、退会が 10 社あり、本年度末会員数は前年度末より 2 社減少し、99 社となっています。

II 運営体制の充実を図るための取組

1. 役員等について

(1) (理事会等の構成)

(ア) 理事会については、財団理事として高い知見、スキルを有する者で構成しており、適切な財団運営が行える態勢を確保しています。

(イ) 監事については、公認会計士および銀行の内部監査担当役員で構成しており、その知見に基づき、監事の職責を果たせる態勢を確保しています。

(ウ) 評議員会については、多様な職業背景を持つ専門家で構成しており、幅広い視点からの意見を反映できる態勢を確保しています。

なお、評議員については、定款で、公益法人法第5条10号及び第11号に準じた制限を設けている他、監事と特殊の関係がある者が含まれてはならないとしています。

(2) (理事・監事および評議員の人数) いずれも定款に適合しており、当財団の事業内容・規模に比して十分な人数を確保しています。

(3) (理事会および評議員会の運営) 定款の定めに従い、特別の利害関係を有しない役員等で決議されることを確認するなど、適切な手続の確保に留意して運営しています。

(4) (理事・監事に対する情報提供) 新任役員等候補者に当財団の事業内容・決算内容などを事前説明する等、十分な情報提供を行っています。

(5) (外部役員の選任) 2026年6月の全理事・全監事の任期満了に伴い、外部性の要件を満たす理事・監事を選定する予定です。

2. 公益法人制度改革に伴う規程類の改訂

2026年3月、令和6年公益法人制度改革に対応して、会計処理規則などの関連規程類を改訂し、内部統制態勢を整えています。

3. 定款の変更

2026年度定時評議員会で、令和6年公益法人制度改革に対応する定款変更を行う予定です。

本事業報告書の附属明細書について

2025年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」第百二十三条第2項および「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第三十四条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため、附属明細書は作成しておりません。

第37回「中小企業優秀新技術・新製品賞」受賞一覧表

(部門・賞区分別 五十音順)

賞名	作品名	企業名	所在地	産学官連携特別賞	環境貢献特別賞
----	-----	-----	-----	----------	---------

■一般部門

長官賞	次世代型ロボットハンド「Think Hand F」	株式会社Thinker	大阪府大阪市		
優秀賞 (10件)	地雷検知センサー「ALIS」	株式会社ALISys	宮城県仙台市		
	腹腔鏡下大腸外科手術訓練シミュレーター「COLOMASTER」	イービーエム株式会社	東京都大田区	国立がん研究センター東病院・医療機器開発推進部門長・伊藤雅昭	
	シーレスキャピラリー電気泳動-質量分析システム	インセムズテクノロジーズ株式会社	山形県鶴岡市		
	惣菜盛付ロボット「Delibot」	コネクテッドロボティクス株式会社	東京都小金井市		
	小型”超”断熱保冷容器「バンブーシェルター」	株式会社ツインカプセラ	茨城県つくば市		
	真空ディスポーザブルミキサー「STing-V」	日本ソーエ工業株式会社	愛知県名古屋市		
	革新的な水道管路防災継手「MCジョイント」	日本ニューロン株式会社	京都府相楽郡		○
	半導体ウェハー非接触搬送ソリューション	株式会社ハーモテック	山梨県甲府市		
	ウェアラブルAIデバイス「THINKLET」	Fairy Devices株式会社	東京都文京区		
	睡眠解析センサー「睡神デルタ」	ヘルスセンシング株式会社	東京都八王子市	九州大学大学院医学研究院保健学部門・教授・諸隈誠一	
優良賞 (10件)	人工呼吸器用マスク「ジャバラ」	株式会社iDevice	大阪府大阪市		
	レゾルバシステム計測器	アトセンス株式会社	東京都新宿区		
	衝撃吸収搬送モジュール「フレキシブルノイズレスローラFNR」	伊東電機株式会社	兵庫県加西市		
	食用油劣化・油はねを防止「クールフライヤー」	クールフライヤー株式会社	神奈川県横浜市		
	大気圧プラズマ用インジケータ「PLAZMARKマーカー型」	株式会社サクラクレパス	大阪府大阪市		
	溶接レス冷媒用多層管工法	株式会社昭和冷凍プラント	北海道釧路市		
	オールインワン介護用洗身用具「switle BODY」	株式会社シリウス	東京都台東区		
	レタス収穫機	株式会社デリカ	長野県松本市		
	リチウムイオン電池材料の磁性異物を除去する「電磁分離機」	日本マグネティックス株式会社	福岡県太宰府市		
	血液によるイヌのがん検査「Ark-Test」	株式会社メディカル・アーク	東京都三鷹市		
奨励賞 (10件)	手を離せば止まるクランプ	株式会社共立ダイカスト加工所	兵庫県尼崎市		
	ソーラー生ごみ処理機「スマートコンポスト」	株式会社komham	北海道札幌市		○
	床認識技術によるAGV誘導方式「FSLAM」	四恩システム株式会社	福岡県久留米市		
	ジェル不要な超音波プローブ「乾探」	ジャパンプローブ株式会社	神奈川県横浜市		
	省サイズ鉛直度矯正器「ヤオコス」	株式会社ナカヤ	新潟県三条市		
	指関節可動術用牽引システム	ネオメディカル株式会社	埼玉県三郷市		
	自家蛍光消光装置「TiYO」	ネッパジーン株式会社	千葉県市川市	東邦大学医学部・准教授・恒岡洋右	
	鶏せせり自動切剥機「トリ・ドリ・ミドリ」	マトヤ技研工業株式会社	鹿児島県曾於市		
	3次元細胞シート作製デバイス「Meshtable」	株式会社水田製作所	兵庫県明石市		
	嚙下確認内視鏡「VEスコープ・VE2022」	リプト株式会社	東京都八王子市		

■ソフトウェア部門

理事長賞	外科手術視覚支援プログラム「EUREKA α」	アナウト株式会社	東京都千代田区		
優秀賞 (2件)	農・畜・水産業向け生産管理クラウド「アクト・アップ」	株式会社アクト・ノード	神奈川県相模原市		
	電子帳簿保存アプリケーション「おまかせ電帳司書」	株式会社テクノブレイン	京都府京都市		
優良賞 (2件)	バスロケーションシステム「ロコバス(運行情報)」	株式会社ジーネックス	岐阜県多治見市		
	AI特許アシスタント「サマリア」	パテント・インテグレーション株式会社	東京都千代田区		
奨励賞 (2件)	自動搬送ロボットフリート管理システム「Alpha-FMS」	Industry Alpha株式会社	東京都板橋区		
	カスタマーボイス分析ツール「ファンくるCR」	株式会社ファンくる	東京都千代田区		

第38回「中小企業優秀新技術・新製品賞」受賞一覧表

(部門・賞区分別 五十音順)

賞名	作品名	企業名	所在地	産学官連携特別賞	環境貢献特別賞
----	-----	-----	-----	----------	---------

■一般部門

長官賞	ウルトラファインバブル計測装置	(株)シュヴァルベル	東京都新宿区		
優秀賞 (10件)	歯を削らない治療システム	(株)amidex	徳島県徳島市		
	安全対策ネットワーク絶縁装置「ゼツエン犬」	(株)インタフェース	広島県広島市		
	皮膚粘弾性測定機「Vesmeter E-100HSV」	(株)ウェイブサイバー	埼玉県戸田市		
	貴金属坩堝フリーの結晶製造技術「OCCC法」	(株)C&A	宮城県仙台市		
	変位検知型可変オイルダンパー「VOD」	(有)シズメテック	神奈川県相模原市	東北大学・井上範夫名誉教授	
	ウェアラブル熱流束センサ「TL-SENSING」	TopoLogic(株)	東京都文京区		
	小型・軽量スマートディスプレイ「GUIDE01」	HappyLifeCreators(株)	大阪府大阪市		
	ふんわりおにぎり供給機 FDK	不二精機(株)	福岡県福岡市		
	新型カーエアコン冷媒回収機「PS1000HGS」	プロステップ(株)	神奈川県高座郡		
	細胞分泌可視化モジュール「ライブ・フルオロスポット」	(株)ライブセルダイアグノシス	埼玉県朝霞市	東京大学先端科学技術研究センター・白崎善隆准教授	
優良賞 (10件)	小型IoT用自立電源「S1 α シリーズ」	(株)Eサーモジェンテック	京都府京都市		
	素材開発用 高速・高切断ミキサ	(株)井元製作所	京都府京都市		
	バリ取り機「AUDEBU IQNOIA」	オーセンテック(株)	神奈川県相模原市		
	農林業用木製ハウス制御システム「さえずり」	(株)オムニア・コンチェルト	東京都港区		○
	卓上ペレタイザー CONERI CN-3035A	(株)オリジナルマインド	長野県岡谷市		
	コネクタ用低挿抜力電気接点「GCB9」	(株)グローブ・テック	東京都日野市		
	サーモリフレクタンス顕微鏡「InFocus κ FDTR」	サイエンスエッジ(株)	大阪府吹田市		
	デジタルスライドスキャナー「CYBO Scan」	(株)CYBO	東京都江東区		
	ホルマリン試料容器「セーフキャップ」	三晶エムイーシー(株)	富山県滑川市	富山大学医学部病理診断学・平林健一教授	
	自動曲げシステム(YSP200-30-R)	(株)吉野機械製作所	千葉県千葉市		
奨励賞 (10件)	歩行リハビリ用ロボティック装具「inoGear HE-1」	(株)INOMER	奈良県奈良市		
	換気構造長靴「ムレノン」	弘進ゴム(株)	宮城県仙台市		
	ナノ膜コーティング加飾ゴルフクラブ	サクラ工業(株)	静岡県浜松市		
	採血手技定量評価ツール「採血V R」	(株)セカンド・サイド	東京都世田谷区		
	タイヤ計測装置「タイヤプロファイラー」	中央海産(株)	山梨県甲府市		
	「PALSAP」家畜感染の2次汚染防止剤	テクニカ合同(株)	兵庫県神戸市		○
	高速・連続型AI外観検査システム「TR-300」	(株)TOMOMI RESEARCH	神奈川県藤沢市		
	防災備蓄用エアベッド「airmax」	(株)ニチワ	静岡県沼津市		
	超音波骨密度測定装置「LIAQUS ポータブル」	日本シグマックス(株)	東京都新宿区		
	樹脂製パーツフィーダー「Sii-Karu」	(株)山一ハガネ	愛知県名古屋市		

■ソフトウェア部門

理事長賞	SPLYZA Motion 3D	(株)SPLYZA	静岡県浜松市		
優秀賞 (2件)	現場のデジタル管理「Arch安全セーフティ」	(株)Arch	大阪府大阪市		
	感染症推定AI「BiTTE-Urine」	カーブジェン(株)	東京都渋谷区	JIHS 国際感染症センター・山元佳医師	
優良賞 (2件)	救命特化型画像診断AI「ERATS」	(株)fcuro	大阪府大阪市		
	総合生産管理システム「TED Ver.3.0」	プロフェクト(株)	東京都港区		
奨励賞 (2件)	FSWモニタリングソフト「Evolution」	エヌティーエンジニアリング(株)	愛知県高浜市		
	誤配送防止システム「ArU-cana」	ワム・システム・デザイン(株)	大阪府大阪市		

第38回「中小企業優秀新技術・新製品賞」
審査委員・専門審査委員

【審査委員】(15名)

(敬称略・順不動・2025年10月末現在)

区分	氏名	役職等	専門分野
委員長	新井 民夫	東京大学 名誉教授	サービス工学
委員	山下 隆一	中小企業庁 長官	
	宮川 正	(独)中小企業基盤整備機構 理事長	
	笹月 俊郎	(国研)科学技術振興機構 スタートアップ・技術移転推進部部長	
	齊藤 仁志	(公財)科学技術広報財団 常務理事	
	橋本 久義	政策研究大学院大学 名誉教授	精密機械工学
	藤原 遠	(株)NTTデータグループ 顧問	
	益 一哉	(国研)産業技術総合研究所 量子・AI融合技術ビジネス開発グローバル研究センター センター長	マイクロエレクトロニクス、微細プロセス
	村上 由紀子	早稲田大学 教授	
	清水 敏美	(公社)高分子学会 フェロー	高分子化学
	柴山 悦哉	情報・システム研究機構 理事	情報メディア教育
	石原 直	東京大学 名誉教授	ナノ機械工学
	相原 直也	りそなキャピタル(株) 代表取締役社長	
	浅井 哲	(公財)りそな中小企業振興財団 理事長	主催者
	鈴木 真央	(株)日刊工業新聞社 執行役員 編集局 編集局長	主催者

【専門審査委員】

(一般部門)21名

委員長	清水 敏美	(公社)高分子学会 フェロー	高分子化学
副委員長	石原 直	東京大学 名誉教授	ナノ機械工学
委員	森 喜彦	中小企業庁経営支援部イノベーションチーム 参事官	
	安齋 正博	(一社)日本金型工業会 学術顧問	材料工学、形状創製工学
	泉 克文	泉特許事務所 弁理士	法務・機械 (弁理士)
	内川 英興	テクノゲイン 代表	電機・電子
	小野寺 勝	日本工営(株) 技術管理室 エグゼクティブエンジニア	
	齊藤 誠一	弁理士法人小田・齊藤特許事務所 代表弁理士	法務・機械 (弁理士)
	高井 まどか	東京大学大学院工学系研究科 教授	バイオマテリアル、電気化学、表面界面科学
	長田 貴弘	(国研)物質・材料研究機構 ナノ電子デバイス材料グループ グループリーダー	
	中村 健太郎	東京科学大学 総合研究院 教授	
	中村 聡	東京科学大学 名誉教授	タンパク質・遺伝子・バイオ
	仁科 淳良	東海学園大学 健康栄養学部 教授	
	日比野 浩	大成建設(株)技術センター 知的財産部 部長(担当)	
	藤野 隆	キッコーマン食品(株) 生産本部 野田工場長	総合エンジニアリング(機械、電機、制御、食品衛生他)
	松岡 甫篁	(株)松岡技術研究所 代表取締役	切削加工・機械・工具
	光石 衛	(独)大学改革支援・学位授与機構 理事	機械工学(生産工学, コンピュータ統合手術支援システム)
	宮永 賢久	オフィスノバ 代表	物理・経営・事業企画
	村中 昌幸	村中技術士事務所 所長	精密機器、化学、廃棄物処理
	山口 二男	F&Aパートナーズ(株) 代表取締役	
	渡部 幸夫	(元)日本精工(株)	機械力学・計測制御・発電他

(ソフトウェア部門)8名

委員長	柴山 悦哉	情報・システム研究機構 理事	情報メディア教育
委員	中島 康明	(独)中小企業基盤整備機構 理事	
	大槻 繁	(株)一(いち) 代表取締役社長	ソフトウェアエンジニアリング
	中谷 多哉子	放送大学 情報コース 教授	ソフトウェア工学
	増原 英彦	東京科学大学 情報理工学院 教授	ソフトウェア科学、プログラミング言語
	望月 修一	(株)NTTデータ SMS 代表取締役社長	
	水居 徹	MIZ AI STUDIO 主宰	IT関連・マーケティング
	渡邊 創	(国研)産業技術総合研究所 サイバーフィジカルセキュリティ研究部門 研究部門長	ネットワーク・セキュリティ